学びを外へ｜１枚の実践シート

上手に書くより、誰に何を届けるかを具体的に。共有・提出は任意です。

1　自分の学び・経験

読んだこと／自分の解釈／実際に経験したことを分ける。

2　届けたい相手

どんな人の、どんな場面へ届けるか。個人名の記入は不要。

3　相手の困りごと

まだ聞いていなければ「仮説」と書く。

4　届ける価値

その人が、次にできる小さな行動は何か。

5　小さな発信・体験会の案

発信文の題材、持ち帰るもの、相手へ聞く問いを一つ。

6　試す一歩

何を／誰に・どこで／いつ届けるか。未定はそのまま残す。

7　反応の記録

実施したこと／相手の言葉／自分の解釈／次に直す点を分ける。

今日の一文：私は【誰に】【何を】【いつ】届け、【何を】確かめます。